

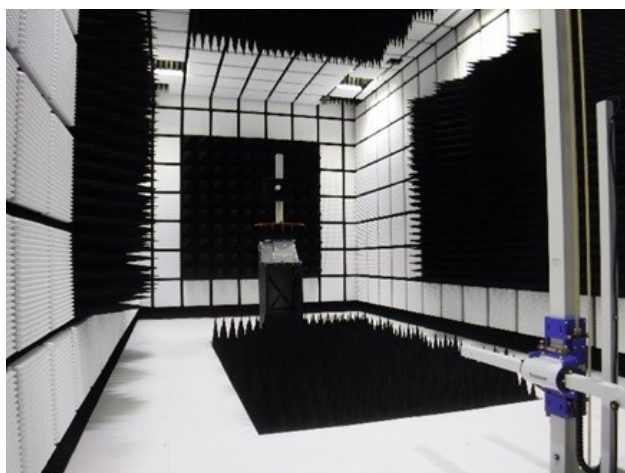
〈参考資料〉 アンテナパターン試験について

概要

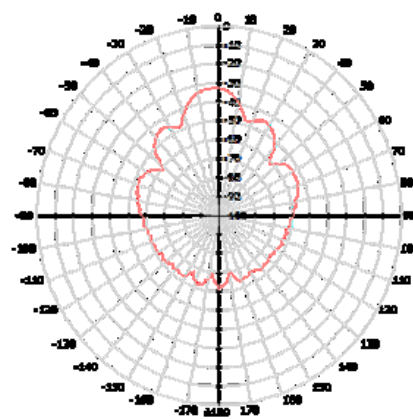
アンテナパターン試験とは、人工衛星に搭載されるアンテナの放射パターン（どの方向にどれくらいの強さの電波を出すか）を測定する試験です。大型電波無響室（外部からの電波の侵入を防ぐとともに、電波無響室内で発生した電波が外部に漏れない環境）内に人工衛星を設置し、回転させながら測定用アンテナで人工衛星のアンテナから放射される電波の強さを測定することで、アンテナパターンを測定することができます。

大型電波無響室仕様

型式	電波全無響室
メーカー	TDK、日本シールドエンクロージャ
仕様	有効内寸：無響室； W3600×D8900×H3600mm 計測室： W3450×D4950×H2950mm 周波数範囲：1GHz～40GHz（平面波） 測定距離：5m Quiet Zone 領域：直径1m球



大型電波無響室



計測例